

平成31年2月7日

各 位

会 社 名 株式会社 オプトホールディング
代 表 者 名 代表取締役社長 鉢嶺 登
(コード番号 2389 東証第一部)
電 話 03-5745-3611

**(訂正) 平成30年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)の
一部訂正に関するお知らせ**

当社が平成30年11月8日に開示しました、平成30年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)に訂正すべき事項がありましたので、下記のとおりお知らせいたします。なお、この訂正による過年度の業績への影響はありません。また、連結財務諸表及び財務諸表は適正に表示されており、訂正すべき項目はありません。

記

1. 訂正の経緯及び理由

当社は、重要経営指標であるEBITDAについて、2018年度より下記のとおり定義しております。

EBITDA=EBIT+その他金融関連損益+減価償却費+無形固定資産償却費+長期前払費用償却費+非資金損益

今般、上記計算式最終項である非資金損益について一部加算が漏れていたことが判明したため、EBITDA 開示箇所その他について訂正・開示するものであります。

2. 訂正する決算短信

「平成30年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」

3. 訂正内容

訂正箇所は_____を付して表示しております。

「平成30年12月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」の訂正

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明 (3ページ表)

(訂正前)

(単位：百万円)

	平成30年12月期 第3四半期連結会計期間	対前年同期比 成長率 (調整後)	対前年同期比 成長率
売上高	19,423	11.4%	2.4%
売上総利益	3,613	14.4%	5.4%
営業利益	755	△5.0%	△9.0%
EBIT	902	15.2%	10.3%
EBITDA	<u>2,444</u>	<u>141.5%</u>	<u>132.4%</u>

(訂正後)

(単位：百万円)

	平成30年12月期 第3四半期連結会計期間	対前年同期比 成長率 (調整後)	対前年同期比 成長率
売上高	19,423	11.4%	2.4%
売上総利益	3,613	14.4%	5.4%
営業利益	755	△5.0%	△9.0%
EBIT	902	15.2%	10.3%
EBITDA	<u>2,434</u>	<u>140.5%</u>	<u>131.4%</u>

(1) 経営成績に関する説明 (3ページ <マーケティング事業> 2段落目)

(訂正前)

マーケティング事業の当第3四半期連結会計期間における売上高は、19,423百万円(前年同期比2.4%増)、売上総利益3,613百万円(前年同期比5.4%増)、営業利益755百万円(前年同期比9.0%減)、EBIT902百万円(前年同期比10.3%増)、EBITDA2,444百万円(前年同期比132.4%増)となりました。

(訂正後)

マーケティング事業の当第3四半期連結会計期間における売上高は、19,423百万円(前年同期比2.4%増)、売上総利益3,613百万円(前年同期比5.4%増)、営業利益755百万円(前年同期比9.0%減)、EBIT902百万円(前年同期比10.3%増)、EBITDA2,434百万円(前年同期比131.4%増)となりました。

(1) 経営成績に関する説明 (3ページ <マーケティング事業> 3段落目)

(訂正前)

なお、前第3四半期連結会計期間において、株式会社クラシファイドの業績を連結から除外した前年同期比では、売上高は前年同期比11.4%増、売上総利益は前年同期比14.4%増、営業利益は前年同期比5.0%減、EBITは前年同期比15.2%増、EBITDAは前年同期比141.5%増となっております。

(訂正後)

なお、前第3四半期連結会計期間において、株式会社クラシファイドの業績を連結から除外した前年同期比では、売上高は前年同期比11.4%増、売上総利益は前年同期比14.4%増、営業利益は前年同期比5.0%減、EBITは前年同期比15.2%増、EBITDAは前年同期比140.5%増となっております。

(1) 経営成績に関する説明 (3ページ <マーケティング事業> 4段落目)

(訂正前)

2) EBITDA は、大手領域では連結子会社(株式会社リレイド、旧スキルアップ・ビデオテクノロジーズ株式会社)における事業譲渡益1,421百万円発生等により1,394百万円増、地方・中小領域では43百万円増となった結果、前年同期比141.5%増となりました。

(訂正後)

2) EBITDA は、大手領域では連結子会社(株式会社リレイド、旧スキルアップ・ビデオテクノロジーズ株式会社)における事業譲渡益1,421百万円発生等により1,384百万円増、地方・中小領域では43百万円増となった結果、前年同期比140.5%増となりました。

(1) 経営成績に関する説明 (4ページ <マーケティング事業> 5段落目)

(訂正前)

上記の結果、マーケティング事業の当第3四半期連結累計期間(株式会社クラシファイドの業績含む)における売上高は、60,540百万円(前年同期間比6.6%増)、売上総利益10,955百万円(前年同期間比5.9%増)、営業利益2,824百万円(前年同期間比2.9%増)、EBIT2,979百万円(前年同期間比8.8%増)、EBITDA5,026百万円(前年同期間比48.9%増)となりました。なお、前第3四半期連結累計期間の連結業績から株式会社クラシファイドの業績を除外した場合の同期間における売上高は前年同期間比16.7%増、売上総利益は前年同期間比15.4%増、営業利益は前年同期間比9.4%増、EBITは前年同期間比15.8%増、EBITDAは前年同期間比57.3%増となりました。

(訂正後)

上記の結果、マーケティング事業の当第3四半期連結累計期間(株式会社クラシファイドの業績含む)における売上高は、60,540百万円(前年同期間比6.6%増)、売上総利益10,955百万円(前年同期間比5.9%増)、営業利益2,824百万円(前年同期間比2.9%増)、EBIT2,979百万円(前年同期間比8.8%増)、EBITDA5,016百万円(前年同期間比48.6%増)となりました。なお、前第3四半期連結累計期間の連結業績から株式会社クラシファイドの業績を除外した場合の同期間における売上高は前年同期間比16.7%増、売上総利益は前年同期間比15.4%増、営業利益は前年同期間比9.4%増、EBITは前年同期間比15.8%増、EBITDAは前年同期間比57.0%増となりました。

(1) 経営成績に関する説明 (4ページ <シナジー投資事業> 表)

(訂正前)

(百万円)

	平成30年12月期 第3四半期連結会計期間	対前年同期比 成長率
売上高	920	△32.0%
売上総利益	444	△29.3%
営業損失	△154	—※
EBIT	57	—※
EBITDA	<u>141</u>	—※

(訂正後)

(百万円)

	平成30年12月期 第3四半期連結会計期間	対前年同期比 成長率
売上高	920	△32.0%
売上総利益	444	△29.3%
営業損失	△154	—※
EBIT	57	—※
EBITDA	<u>140</u>	—※

(1) 経営成績に関する説明 (4ページ <シナジー投資事業> 2段落目)

(訂正前)

シナジー投資事業の当第3四半期連結会計期間における売上高は、920百万円(前年同期比32.0%減)、売上総利益444百万円(前年同期比29.3%減)、営業損失154百万円(前年同期は30百万円の営業損失)、EBIT57百万円(前年同期は△131百万円)、EBITDA141百万円(前年同期は△40百万円)となりました。

(訂正後)

シナジー投資事業の当第3四半期連結会計期間における売上高は、920百万円(前年同期比32.0%減)、売上総利益444百万円(前年同期比29.3%減)、営業損失154百万円(前年同期は30百万円の営業損失)、EBIT57百万円(前年同期は△131百万円)、EBITDA140百万円(前年同期は△40百万円)となりました。

(1) 経営成績に関する説明 (4ページ <シナジー投資事業> 3段落目)

(訂正前)

2) EBITDAは、海外マーケティング子会社の一時的不調、株式会社ライトアップ連結除外の影響等下押し要因があったものの、海外投資子会社における運用益発生により182百万円増加し、141百万円となりました。

(訂正後)

2) EBITDAは、海外マーケティング子会社の一時的不調、株式会社ライトアップ連結除外の影響等下押し要因があったものの、海外投資子会社における運用益発生により181百万円増加し、140百万円となりました。

(1) 経営成績に関する説明 (5ページ <シナジー投資事業> 4段落目)

(訂正前)

上記の結果、シナジー投資事業の当第3四半期連結累計期間における売上高は、3,619百万円(前年同期間比1.1%減)、売上総利益1,918百万円(前年同期間比2.6%減)、営業損失236百万円(前年同期間は107百万円の営業利益)、EBIT959百万円(前年同期間は△400百万円)、EBITDA1,127百万円(前年同期間△15百万円)となりました。

(訂正後)

上記の結果、シナジー投資事業の当第3四半期連結累計期間における売上高は、3,619百万円(前年同期間比1.1%減)、売上総利益1,918百万円(前年同期間比2.6%減)、営業損失236百万円(前年同期間は107百万円の営業利益)、EBIT959百万円(前年同期間は△400百万円)、EBITDA1,126百万円(前年同期間△15百万円)となりました。

以上